

道路交通法に関するQ & A集」の作成に着手、4月には「老化に関するAMEDの研究」

月頃の発表を予定している。

楽木宏実理事長は「基礎老化研究に関する

第59回学術集会の会長を務める、国立長寿医療研究センター鳥羽研二理事長



椛澤一

リエイ（千葉県浦安

強化学会  
%子会  
イ(同  
社は相  
ミヤン

# アジアの介護事業評価

## クラーチの有老ホーム、受賞

Ageing Asia



表彰の様子

キャピタルメディアカ (東京都港区)の子会社クラーチ(同)は、4月25、26日にシンガポールで開催されたフォーラム「5th Annual Asia Pacific Eldercare Innovation Awards」で高齢者向けの優れた住宅を評価する「Facility of the

year - residential aged care-」を受賞した。主催者のAgeing Asiaはアジア・大洋州を中心として高齢者向けサービスや介護事業に従事する1700以上の個人、法人が所属する団体。本フォーラムはこの領域

における革新的な取り組みを評価、紹介するもの。20カ国以上から約500の事業者が参加した。クラーチは千葉県佐倉市にある介護付有料老人ホーム「クラーチ・ファミリア」佐倉をエントリした。キャピタルメディアカの中村健太郎執行役員は受賞について「食事などの場面における『ハレと褻』の演出や空間設計などを紹介した。特に、基本的ケア

の確実な実践という基礎のうえに、上質なホスピタリティを身に付けていく職員の教育体系や認知症ケアが評価された」としている。また、フォーラム内の認知症ケアをテーマとしたパネルディスカッションでは中村執行役員が登壇して、同社で開発、採用しているMCI早期発見・認知症リスク低減プログラム「アタマカラダノジム」を紹介した。

つ。 具休 理運営 する高齢 コンサ 護職員 修及び 業、④ は2億 イの海 会社の する。会 澤一社 飯山

の延べ入居者数増加に「のコントロール」を柱